

アストのなっとく講座 ～ストップ車両盗難! 編～

 突然だけど、車両盗難の対策はしているかしら？
警視庁が発表した2021年の自動車盗難件数は
5,182件。被害総額、97億円。
毎日14台の車が盗まれてるってことね。

 ええ！毎日14台？多すぎじゃない？！

 犯罪組織が暗躍しているのよ。盗まれた車は、海外へ輸出されることがほとんどね。
盗まれた車は、犯罪組織の作業所に運ばれ一時的に保管されたり、解体されたりして売られて行くの。解体して売られる場合は、海外で組み立て直して売られたり、部品として売られたり様々。
実際に海外では、不正輸出された盗難車の部品が沢山見つかっているのよって！

 泥棒、そうやって荒稼ぎしてるってわけね…引っかいてやりたいにゃ！

 車そのもの以外にも、ナビやナンバーのみの盗難も多いの。盗んだナンバーを別の車に付けて、窃盗や他の犯罪に使うこともあるそうね。

 ええ！自分のナンバー付けた車で犯罪とか、嫌すぎなんだけど！！！

 車を盗む手口って、昔はピッキングとか物理的なものが多かったの。でも最近は車の電子制御化に伴い、盗難手口も複雑化。盗難車の75%が、しっかり施錠していたにもかかわらず盗難被害に遭ったなんてデータも。

盗難の代表的な手口は、この3つ。

①リレーアタック

車のスマートキーから常時発信されている微弱電波を、車の持ち主に近づき特殊な機械でコソコソ受信。その電波を車の近くに居る仲間へ送信して偽造キーを作成し、ドアの開閉からエンジン始動までしてしまう。

②コードグラバー

キーレスキー操作で発する解錠電波を遠方から盗み、偽造キーを作成し解錠する。解錠の電波のみなのでエンジンはかけられず、車上荒らしに使用される。

③CAN インベーター

車の電子制御システム（CAN通信）に直接アクセス

 寿寿（じゅじゅ）・・・しっかり者のお姉さん猫

 はっぱ・・・わがまま、気まぐれな妹猫

スし乗っ取ってしまう！スマホ1台あればできる
と言われている、最も恐ろしい手口。

 うわ…もう、こんな狙われたら最後じゃない!!

 そんなときに頼れるのが盗難防止機器！
スマートキーの微弱電波を遮断する電波遮断キーケースや、GPS追跡装置・センサー式警報装置が有名ね。結局「最強は物理制御」ってことで、パースハンドルロック・タイヤロック・ペダルロックも人気みたい。
モチロン、ナンバーやタイヤ等部品の盗難防止対策、自宅駐車場の防犯対策も忘れないでね？

 泥棒になんて、負けないにゃ！！

アストのほけん

 **0120-57-2760** 長野県諏訪市南町10-5

■定休日／土日祝日

■営業時間／10:00～19:00

E-mail:ast@view.ocn.ne.jp

HP:https://astnohoken.com/